

沖縄教員塾

9/15 (火) 開講

塾頭 上高德弘 (かみたかとくひろ)

那覇市前島 2-2-7 上原ビル 3階 B

(前島交差点の北東角。富士ツーリストの3Fです。)

入口は国道 58 号線の歩道橋のところです。)

モノレール美栄橋駅から徒歩 5 分

ジュンク堂に徒歩 10 分

080-8393-5460

(14 時～22 時)

電話に出られない場合には着信番号に折り返し連絡を差
し上げます。



定休日 月曜日

沖縄県の教員を目指す人たちを対象とした個人塾です。

メセナ予備校の教務進路部長として 600 人以上を最終合格に導いた経験を踏まえ、一人ひとりにあった合格プランを共に考え、共に学ぶ塾です。

沖縄県の教員採用試験の実態と傾向、合格できる人と合格できない人の違いを知りぬいた塾頭が、あなたにあった合格法を考えます。

年齢、現在の仕事、これまでの臨任・非常勤経験、家族状況・経済状況、そして現在の学力。一人ひとりにあった学習法を提案します。

合格に向けたメンター、伴走者の役割を担います。

できるだけ勉強せずに、合格最低点ギリギリで合格しようとするから、何度も不合格を繰り返す。フェンスをギリギリ越えるホームランを目指して、フェンス前の外野フライを繰り返すのと同じです。

沖縄教員塾では、場外ホームランを目指して、芯をはずれてもホームランになるような学力を目指します。

将来の沖縄・日本・世界の中心を担うのは、みなさんが教える子どもたちです。彼ら彼女らとその社会のために使命感と愛情をもって、常に学び続ける教員の「学びの場」をつくります。

開講科目

専門国語（中学校・高等学校）

教職教養

論文

小学校学習指導要領

※小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず，集団的・個別的に指導します。

開講科目以外で指導できること

一般教養（国語・文学史・倫理・数学）

公民倫理分野

一般教養の出題傾向と学習法

特別支援学校の専門科目の出題傾向と学習法

教頭・校長昇任試験の出題傾向と学習法

質問対応できる科目

一般教養（理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

小学校専門（音楽除く，理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

入塾の形態

(1) 全日会員

専門国語・小学校・特別支援学校小学部志望者が対象です。

その他の校種・教科は、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は 14 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学习し、個別に指導を受けられます。

論文の添削指導料込みの料金です。

(2) 夜間土日会員

専門国語・小学校・特別支援学校小学部志望者が対象です。

その他の校種・教科は、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は 18 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学习し、個別に指導を受けられます。

論文の添削指導料込みの料金です。

(3) 授業会員（専門国語）

週 2 回の専門国語と週 1 回の教職教養・論文のみ受講する（一次試験一部免除者は論文のみ）。

授業内容についての質問はできます。

論文の添削指導料込みの料金です。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週 1 回の教職教養・論文のみ受講する（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容についての質問はできます。

論文は添削指導料として別途 1 枚 1,000 円申し受けます。

(5) 論文会員

論文の添削指導のみです。授業はありません。個別に返却の日時を相談して返却します。

論文の添削指導料として別途 1 枚 2,000 円申し受けます。

離島・僻地の方は、郵送での指導も考えます。電話でご相談ください。

時間割

	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	定休日						教職教養 論文
14:00 ~ 17:00						国語	
19:00 ~ 22:00		国語		教職教養 論文			

教職教養・論文の授業は同じ授業で、自由出席制です。

火・土の国語は異なる授業です。

奇数月は1週間授業がありません。

料金など

(1) 入塾金

5,000 円

塾頭との信頼関係がすでに形成されている方は無料。

(2) 教材費

実費（専門国語 6,556 円）

指定教材は、近くのジュンク堂などで各自購入してください。

全日会員・夜間土日会員は、その他に自分に合った教材を購入していただきます。小学校・特別支援学校小学部の全日会員・夜間土日会員 5,292 円。

全日会員・夜間土日会員は、授業で配布する教材・テスト以外のものは、片面あたり 10 円ずつ紙代・印刷代を負担していただきます。

(3) 授業料（月謝）	専門国語	小学校・ 特別支援学校小学部	その他の校種・教科
全日会員	30,000 円	24,000 円	特に希望があれば考えます
夜間土日会員	26,000 円	20,000 円	特に希望があれば考えます
授業会員 （専門国語）	22,000 円	 	
授業会員 （専門国語以外）			
論文会員	年間登録料 15,000 円 添削指導料 1 枚 2,000 円別途申し受けます		

全日会員・夜間土日会員・授業会員（専門国語）の一次試験一部免除者は、授業料を 2,000 円割り引きます。

奇数月は 1 週間授業がありませんが、偶数月と同じ月謝になります。

- 論文は、個別添削指導します。授業終了後や予約した日時などに返却します。
論文対策は、面接対策・模擬授業対策を兼ねた指導を行います。
- 専門国語の記述式的答案は、個別添削指導します。授業終了後や予約した日時などに返却します。
- 全日会員の中で 2～3 名、塾の運営に協力していただける受講生を募集します。早めに自習ができるように、塾頭の出勤前に教室を開けたり、簡単な清掃・印刷帳合をしたり、台風休講時の連絡をしたりしていただける方です。授業料を割り引きます。
(運営協力の受講生が決まり次第、平日の教室を開く時間を早めたり、月曜日も教室を開いたりすることになります。塾頭はいませんが、自習できる時間が増えます。)
- 全日会員の中で、小学校・特別支援学校小学部の志望者に音楽を教えることができる受講生を 1 名募集します。音楽から小学校に受験校種を変更した方や、音楽志望者で教職教養・論文を受講したい人向けです。授業料を割り引きます。

(4) 入塾のために必要なこと

入塾の前に、個別面談を行います。一人 30 分前後、入塾の説明を行います。電話で面談の日時を予約してください。一人ひとりにあった合格法を考えます。質問事項を整理してから、お越しくださると助かります。個別面談終了後に、塾頭を信頼してやってみよう、という方が入塾してください。

定員

(1) 全日会員＋(2) 夜間土日会員

専門国語は 20 名まで。

小学校・特別支援学校小学部は 10 名まで。

その他の校種・教科は、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

(3) 授業会員（専門国語）

10 名まで。

専門国語の添削指導は時間を取ってしっかりとやります。論文のように個別で返却指導します。そのための人
数の限定です。

専門国語・小学校・特別支援学校小学部は、個別の質問にできる限り誠実に対応します。そのための人
数の限定です。

(4) 授業会員（専門国語以外）

25 名まで。

(5) 論文会員

25 名まで。

授業はありません。予約した日時の個別添削指導のみです。

定員は変更する場合があります。

一次試験終了後の二次試験対策・三次試験対策のみの受講はできません。

塾頭の紹介

(1) 与那原町在住。48 歳。

沖縄に来て 19 年目。生まれ育った名古屋と同じ年月を過ごした。

メセナ予備校 18 年 6 か月の勤務で、この仕事に関するすべてのことを学んだ。

年間 50 時間前後、小学校・中学校の授業を参観している（最近 4 年間）。

県教委の会議を年間 3 回以上傍聴している（最近 7 年間）。

小学校 4 年生・1 年生の男の子の父親。妻は中城村出身。

献体登録している（琉球大学でいご会会員番号 1760 番）

京都大学文学部哲学科宗教学専攻出身。



(2) 教員採用試験対策の指導経験（すべて教材・模擬試験・テストの作成含む）

- ・ 専門国語（直近 7 年の県内の中学校・高等学校の国語教員合格者の約半数を教えた）
- ・ 専門公民の倫理（直近 7 年の県内の高等学校の公民教員合格者の約 8 割を教えた）
- ・ 専門小学校の学習指導要領・図画工作・家庭
- ・ 論文（授業＋添削指導）
- ・ 自己アピール文（添削指導。最終試験で提出する。メセナ予備校での最終試験対策の受講者は全員私が添削指導した。600 名以上の小・中・高校・特別支援学校の教員を指導した）
- ・ 面接
- ・ 模擬授業
- ・ 教職教養（教育心理，教育史，特別支援教育，沖縄の教育）
- ・ 一般教養（文学史・国語，倫理）
- ・ 一般教養・教職教養全科目の模擬試験・テストの最終校正・編集

(3) その他の特記事項

- ・ 読書 年間平均 70 冊読む
教育関係・国語関係・漢文関係の本は必ず 1 冊ずつ併読している
授業では必ず 1 冊推薦図書を紹介する
- ・ 新聞 沖縄タイムス・琉球新報・朝日新聞・東京新聞を読んでいる
- ・ 大学受験 京大オープン（河合塾）で文系全国一
全国記述模試（駿台）で英・数・国とも全国 10 位以内が 2 回以上
京大実践（駿台）文系数学の偏差値の最高 95

2015～16 専門国語カリキュラム



12/1 カリキュラム変更 (変更部分はゴシック)

	土曜日	専門国語 1	火曜日	専門国語 2	日曜日	木曜日	教職教養・論文
1 講	9/19	平成 28 年度採用 試験過去問題(1)	9/15	古 古典文法事始 メ 漢 漢文の基礎(1)	9/20	9/17	沖縄の教育(1) 論(1)
			9/22	授業なし(予備日)			
2 講	9/26	平成 28 年度採用 試験過去問題(2)	9/29	古 動詞 (一) (二) 漢 漢文の基礎(2)	9/27	9/24	教育法規(1)
3 講	10/3	現 橋爪大三郎 「メディアと共 生する広告」 古 『大和物語』	10/6	古 形容詞 漢 再読文字(1)	10/4	10/1	学習指導要領(1) 論(2)
4 講	10/10	漢 『郁離子』 現 養老孟司「続・ 涼しい脳味噌」	10/13	古 形容動詞 漢 再読文字(2)	10/11	10/8	特別支援教育(1)
5 講	10/17	古 『大鏡』 漢 『一笑』	10/20	古 助動詞入門 漢 再読文字(3)	10/18	10/15	教育時事(1) 論(3)
6 講	10/24	平成 27 年度採用 試験過去問題(1)	10/27	古 助動詞 (一) 「き」「けり」 漢 使役形(1)	10/25	10/22	教育史(1)
7 講	10/31	平成 27 年度採用 試験過去問題(2)	11/10	古 助動詞 (二) 「つ」「ぬ」 助動詞 (四) 「たり」「り」 漢 使役形(2)	11/1	10/29	教育心理(1)
11/3～8 授業なし(予備日)							
8 講	11/14	現 森常治「いかに 読むか一記号と しての文学」 古 「ぬす人いりし 窓」	11/17	古 助動詞 (三) 「ず」 漢 受身形(1)	11/15	11/12	生徒指導提要(1) 論(4)
9 講	11/21	漢 『斐子語林』 現 伊藤整 「鳴海仙吉」	11/24	古 助動詞 (五) 「る」「らる」 漢 受身形(2)	11/22	11/19	教育時事(2)いじめ 論(5)

	土曜日	専門国語 1	火曜日	専門国語 2	日曜日	木曜日	教職教養・論文
10 講	11/28	古『古今著聞集』 漢『呂氏春秋』	12/1	古助動詞 (六) 「す」「さす」 「しむ」 漢否定形(1)	11/29	11/26	教育原理(1)
11 講	12/5	平成 26 年度採用 試験過去問題	12/8	古助動詞 (七) 「む」「むず」 「じ」 助動詞 (九) 「べし」「まじ」 漢否定形(2)	12/6	12/3	教育時事(3)不登校 論(6)
12 講	12/12	文学史	12/15	古助動詞 (八) 「らむ」「けむ」 助動詞 (十) 「なり」「なり」 漢否定形(3)	12/13	12/10	沖縄の教育(2) 論(7)
13 講	12/19	現田中克彦 「名前と人間」 古『枕草子』	12/22	古助動詞 (十一) 「めり」「らし」・音便 助動詞 (十二) 「まし」「まほし」 漢疑問形・反語形 (1)	12/20	12/17	教育法規(2)
						12/24	授業なし(予備日)
14 講	12/26	漢『新序』 現黒崎政男「機械 と人間の間」	1/5	古助詞 (一) 助詞 (二) 漢疑問形・反語形 (2)	12/27	1/7	学習指導要領(2) 論(8)
12/26 (土) 12/27 (日) 国語第 1 回模試							
12/29～1/3 授業なし(予備日)							
15 講	1/9	古『源氏物語』 須磨 漢『閑微草堂筆記』	1/12	古助詞 (三) 助詞 (四) 漢疑問形・反語形 (3)	1/10	1/14	特別支援教育(2) 論(9)
16 講	1/16	平成 25 年度 採用試験過去問題	1/19	古助詞 (五) 漢比較形・最上形 (1)	1/17	1/21	教育史(2)
	1/23	授業なし(予備日)					

	土曜日	専門国語 1	火曜日	専門国語 2	日曜日	木曜日	教職教養・論文
17 講	1/30	現中平卓馬「なぜ、 植物図鑑か」 古『徒然草』	1/26	古敬語 漢比較形・最上形 (2)	1/24	1/28	教育心理(2)
18 講	2/6	現中沢正夫 「凹の時代」 漢『論語』 荻生徂徠『弁道』	2/2	古敬語法 漢抑揚形(1)	1/31	2/4	教育時事(4) 論(10)
19 講	2/13	現開高健 「裸の王様」 古『蜻蛉日記』	2/9	古「ぬ(ね)」の 識別 漢抑揚形(2)	2/7	2/11	生徒指導リーフ(1)
20 講	2/20	平成 24 年度 採用試験過去問題	2/16	古「る・れ」の識 別 漢限定形・累加 形・仮定形(1)	2/14	2/18	教育法規(3) 論(1)
21 講	2/27	現夏目漱石 「文学論」〈序〉 古『発心集』	2/23	古「なり」の識別 漢限定形・累加 形・仮定形(2)	2/21	2/25	学習指導要領(3)
22 講	3/12	漢『晋書』 現岩井克人「未来 世代への責任」	3/8	古「なむ」の識別 漢漢詩(1)	2/28	3/10	特別支援教育(3) 論(2)
3/1～6 授業なし(予備日) 3/3(木)・5(土)・6(日) 教養第1回模試							
23 講	3/19	古『おらが春』 漢崔東壁「喩偽」	3/15	古「に」の識別 漢漢詩(2)	3/13	3/17	教育史(3)
24 講	3/26	平成 23 年度 採用試験過去問題	3/22	古『土佐日記』『折 りたく柴の記』 漢『呂氏春秋』	3/20	3/24	教育心理(3) 論(3)
25 講	4/2	現橋本治「浮上せ よと活字は言う」 古『讃岐典侍日記』	3/29	古『枕草子』 漢『小学』	3/27	3/31	生徒指導提要(2)
26 講	4/9	漢白居易 「別舎弟後月夜」 現多田道太郎「ア ウラの追放」	4/5	古『竹取物語』 漢『齊東野語』	4/3	4/7	教育原理(2)
27 講	4/16	古『栄花物語』 漢『淮南子』	4/12	古『紫式部日記』 漢『搜神記』	4/10	4/14	教育時事(5) 論(4)
28 講	4/23	平成 22 年度 採用試験過去問題	4/19	古『源平盛衰記』 漢『夢溪筆談』	4/17	4/21	教育法規(4) 論(5)

	土曜日	専門国語 1	火曜日	専門国語 2	日曜日	木曜日	教職教養・論文
29 講	5/7	現阿部昭 「司令の休暇」 漢『広異記』	4/26	古『伊勢物語』 漢『史記』	4/24	4/28	学習指導要領(4)
4/29～5/5 授業なし（予備日）							
30 講	5/14	現柳父章「翻訳語 成立事情」 古『源氏物語』葵	5/10	古『平治物語』 漢「夏日南亭懷辛 大」「倦夜」	5/8	5/12	特別支援教育(4) 論(6)
31 講	5/21	漢『莊子』 現村上陽一郎「自 己の解体と変革」	5/17	古『しみのすみか 物語』 漢『玉泉子』	5/15	5/19	教育史(4) 論(7)
32 講	5/28	平成 21 年度 採用試験過去問題	5/24	古『曾呂利物語』 漢『東軒筆録』	5/22	5/26	教育心理(4)
33 講	6/4	現山崎正和 「演技する精神」 古『無名抄』	5/31	古『今昔物語集』 漢『韓非子』	5/29	6/2	沖縄の教育(3) 論(8)
34 講	6/11	漢『折獄龜鑑』 現三浦雅士「小説 という植民地」	6/7	古『窓のすさみ』 漢『三夢記』	6/5	6/9	生徒指導リーフ(2) 論(9)
35 講	6/18	平成 20 年度 採用試験過去問題	6/14	古『狭衣物語』 漢『韓非子』	6/12	6/16	演習(1)
36 講	6/25	現柳谷郁子 「母の裏切り」 古『太平記』	6/21	古『五代帝王物 語』 漢「渡桑乾」『芸 圃擷余』	6/19	6/23	演習(2)
37 講	7/2	漢柳宗元「三戒」 現幸田露伴「内証」	6/28	古『平家物語』 漢『孟子』	6/26	6/30	演習(3) 論(10)
38 講	7/9	平成 19 年度 採用試験過去問題	7/5	古『ねさめの記』 漢『戦国策』	7/3	7/7	演習(4)
予備日	7/16		7/12		7/10	7/14	

教職教養は、異なる教材を準備しますが、前半と後半でほぼ同じカリキュラムを繰り返します。

論文は、一次試験までに 10 テーマ書いておけば十分です。カリキュラムにあわせて、論のマークの講義日に 10 テーマについて論文課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。個別に返却の日時を相談して返却します。前半と後半は同じ課題ですが、10 テーマ以上の添削指導を希望する人には、追加のテーマ・課題を出します。

《専門国語火曜日》

指定教材

- ・『ステップアップノート 30 古典文法トレーニング』（河合出版）771 円
- ・『ステップアップノート 10 漢文句形ドリルと演習』（河合出版）823 円
- ・『マーク式基礎問題集 古文－五訂版－』（河合出版）972 円
- ・『マーク式基礎問題集 20 漢文－四訂版－』（河合出版）761 円

《専門国語土曜日》

指定教材

- ・『得点奪取 現代文《記述・論述対策》－三訂版－』（河合出版）1234 円
- ・『得点奪取 古文《記述・論述対策》－改訂版－』（河合出版）1028 円
- ・『得点奪取 漢文《記述・論述対策》－改訂版－』（河合出版）967 円

《教職教養・論文》

指定教材はありません。

2015～16 教職教養・論文カリキュラム



12/1 カリキュラム変更 (変更部分はゴシック)

	日曜日	木曜日	教職教養	論文
1 講	9/20	9/17	沖縄の教育(1)	論(1)
2 講	9/27	9/24	教育法規(1)	
3 講	10/4	10/1	学習指導要領(1)論	論(2)
4 講	10/11	10/8	特別支援教育(1)	
5 講	10/18	10/15	教育時事(1)	論(3)
6 講	10/25	10/22	教育史(1)	
7 講	11/1	10/29	教育心理(1)	
11/3～8 授業なし (予備日)				
8 講	11/15	11/12	生徒指導提要(1)	論(4)
9 講	11/22	11/19	教育時事(2)いじめ	論(5)
10 講	11/29	11/26	教育原理(1)	
11 講	12/6	12/3	教育時事(3)不登校	論(6)
12 講	12/13	12/10	沖縄の教育(2)	論(7)
13 講	12/20	12/17	教育法規(2)	
		12/24	授業なし (予備日)	
14 講	12/27	1/7	学習指導要領(2)	論(8)
12/29～1/3 授業なし (予備日)				
15 講	1/10	1/14	特別支援教育(2)	論(9)
16 講	1/17	1/21	教育史(2)	
17 講	1/24	1/28	教育心理(2)	
18 講	1/31	2/4	教育時事(4)	論(10)
19 講	2/7	2/11	生徒指導リーフ(1)	
20 講	2/14	2/18	教育法規(3)	論(1)
21 講	2/21	2/25	学習指導要領(3)	
22 講	2/28	3/10	特別支援教育(3)	論(2)
3/1～6 授業なし (予備日) 3/3 (木)・5 (土)・6 (日) 教養第1回模試				
23 講	3/13	3/17	教育史(3)	
24 講	3/20	3/24	教育心理(3)	論(3)
25 講	3/27	3/31	生徒指導提要(2)	
26 講	4/3	4/7	教育原理(2)	
27 講	4/10	4/14	教育時事(5)	論(4)
28 講	4/17	4/21	教育法規(4)	論(5)
29 講	4/24	4/28	学習指導要領(4)	

	日曜日	木曜日	教職教養	論文
4/29～5/5 授業なし（予備日）				
30 講	5/8	5/12	特別支援教育(4)	論(6)
31 講	5/15	5/19	教育史(4)	論(7)
32 講	5/22	5/26	教育心理(4)	
33 講	5/29	6/2	沖縄の教育(3)	論(8)
34 講	6/5	6/9	生徒指導リーフ(2)	論(9)
35 講	6/12	6/16	演習(1)	
36 講	6/19	6/23	演習(2)	
37 講	6/26	6/30	演習(3)	論(10)
38 講	7/3	7/7	演習(4)	
予備日	7/10	7/14		

教職教養は、異なる教材を準備しますが、前半と後半でほぼ同じカリキュラムを繰り返します。

論文は、一次試験までに 10 テーマ書いておけば十分です。カリキュラムにあわせて、論のマークの講義日に 10 テーマについて論文課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。前半と後半は同じ課題ですが、10 テーマ以上の添削指導を希望する人には、追加のテーマ・課題を出します。

《教職教養・論文》

指定教材はありません。

《小学校全科》

指定教材

- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズ参考書(6)小学校全科』（七賢出版）1944 円
- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズ問題集(4)小学校全科』（七賢出版）1728 円
- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズセサミノート(3)小学校全科』（七賢出版）1620 円

校種・教科

(A) 専門国語（中学校・高等学校）

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。
合格のために学習時間を確保してもらいます。

《専門国語火曜日・土曜日共通》

漢字テストを毎回実施します。漢字は、国語教師としての土台です。

学習指導要領（中学校・高等学校別）と知識問題のテストを毎回実施します。あわせて 36 点分ですから、しっかりと取り組みます。

《専門国語火曜日》

指定教材

- ・『ステップアップノート 30 古典文法トレーニング』（河合出版）771 円
- ・『ステップアップノート 10 漢文句形ドリルと演習』（河合出版）823 円
- ・『マーク式基礎問題集 古文一五訂版一』（河合出版）972 円
- ・『マーク式基礎問題集 20 漢文一四訂版一』（河合出版）761 円

火曜日は、『ステップアップノート』シリーズ（河合出版）と『マーク式基礎問題集』（河合出版）に取り組みます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

古文・漢文を基礎から学びたい人は、早く入塾してください。

《専門国語土曜日》

指定教材

- ・『得点奪取 現代文《記述・論述対策》一三訂版一』（河合出版）1234 円
- ・『得点奪取 古文《記述・論述対策》一改訂版一』（河合出版）1028 円
- ・『得点奪取 漢文《記述・論述対策》一改訂版一』（河合出版）967 円

土曜日は、『得点奪取《記述・論述対策》』シリーズ（河合出版）に取り組みます。書く力をつけることを目指すことが、読む力・話す力・聞く力をつける最も有効な方法です。自分で解答を書いてまとめる力がつけば、正しい選択肢（間違っている選択肢）を選ぶことはたやすいことです。毎回の答えは、添削し、個別に返却します。

土曜日のカリキュラムには教員採用試験の過去問題演習・解説を織り込んでいます。

《教職教養・論文》

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験対策を兼ねた授業を実施します。

一般教養の政治経済や倫理の一部は、教育史の中で扱います。

教材は異なるものを準備しますが、前半と後半で同じカリキュラムを繰り返します。

教職教養は「過去問題 14 年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に

達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

論文は一次試験までに 10 テーマ書いておけば十分です。カリキュラムにあわせて、10 テーマについて論文課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

《一般教養》

(1) 全日会員と (2) 夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

政治経済や倫理の一部は、教職教養の教育史の中で扱います。

- 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、採用試験対策に専念する人は、(1) 全日会員を。
- 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、採用試験対策を進める人は、(2) 夜間土日会員 or (3) 授業会員（専門国語）を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は (5) 論文会員を。

(A) 専門国語（中学校・高等学校）の入塾の形態

(1) 全日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は 14 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。論文の添削指導料込みの料金です。

一般教養についても質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

(2) 夜間土日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は 18 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。論文の添削指導料込みの料金です。

一般教養についても質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

(3) 授業会員（専門国語）

週 2 回の専門国語と週 1 回の教職教養・論文のみ受講します（一次試験一部免除者は論文のみ）。

授業内容についての質問はできます。論文の添削指導料込みの料金です。

(5) 論文会員

論文の添削指導のみです。授業はありません。論文の添削指導料として別途 1 枚 2,000 円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。離島・僻地の方は、郵送での指導も考えます。電話でご相談ください。

(B) 小学校・特別支援学校小学部

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。

合格のために学習時間を確保してもらいます。

《小学校学習指導要領》

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、小学校学習指導要領について固定した授業時間を設けず、集団的・個別的に指導します。小学校学習指導要領について、14年分の過去問すべてを詳細に分析しています。学習指導要領については必ず高得点できるように指導します。過去問で出題された、次の出典についても学習指導要領と同様に指導します。

- ・算数・外国語活動『評価方法等の工夫改善のための参考資料』
- ・『小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック』
- ・『言語活動の充実に関する指導事例集【小学校版】』

《小学校全科》

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、知識問題についても質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

指定教材

- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズ参考書(6)小学校全科』（七賢出版）1944円
- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズ問題集(4)小学校全科』（七賢出版）1728円
- ・『教員採用試験オープンセサミシリーズセサミノート(3)小学校全科』（七賢出版）1620円

各教材について沖縄県の採用試験で出題されない部分がどこかを指導します。

《教職教養・論文》

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験対策を兼ねた授業を実施します。

一般教養の政治経済や倫理の一部は、教育史の中で扱います。

教材は異なるものを準備しますが、前半と後半で同じカリキュラムを繰り返します。

教職教養は「過去問題14年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

論文は一次試験までに10テーマ書いておけば十分です。カリキュラムにあわせて、10テーマについて論文課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

また特別支援学校志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

《一般教養》

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

政治経済や倫理の一部は、教職教養の教育史の中で扱います。

- 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、採用試験対策に専念する人は、(1) 全日会員を。
- 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、採用試験対策を進める人は、(2) 夜間土日会員 or (4) 授業会員（専門国語以外） or (5) 論文会員を。

(B) 小学校・特別支援学校小学部の入塾の形態

(1) 全日会員

教職教養・論文の授業に出席できます。

小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、集団的・個別的に指導します。

定休日の月曜日を除き、平日は 14 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

論文の添削指導料込みの料金です。

(2) 夜間土日会員

沖縄教員塾で行われる教職教養・論文の授業に出席できます。

小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、集団的・個別的に指導します。

定休日の月曜日を除き、平日は 18 時から 22 時（土曜日は 9 時から 22 時、日曜日は 13 時から 17 時）まで自習・質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

論文の添削指導料込みの料金です。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週 1 回の教職教養・論文のみ受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容についての質問はできます。

論文は添削指導料として別途 1 枚 1,000 円申し受けます。

(5) 論文会員

論文の添削指導のみです。授業はありません。

論文の添削指導料として別途 1 枚 2,000 円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、郵送での指導も考えます。電話でご相談ください。

(C) その他の校種・教科

- 教職教養・論文を学習したい人は、(4) 授業会員（専門国語以外）を。
- 論文のみを学習したい人は、(5) 論文会員を。
- (1) 全日会員と (2) 夜間土日会員については、特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

《教職教養・論文》

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験対策を兼ねた授業を実施します。

一般教養の政治経済や倫理の一部は、教育史の中で扱います。

教材は異なるものを準備しますが、前半と後半で同じカリキュラムを繰り返します。

教職教養は「過去問題 14 年分+まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

論文は一次試験までに 10 テーマ書いておけば十分です。カリキュラムにあわせて、10 テーマについて論文課題を出します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

また特別支援学校志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

(C) その他の校種・教科の入塾の形態

(1) 全日会員

特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

(2) 夜間土日会員

特に強く希望する場合のみ、ご相談下さい。

(4) 授業会員（専門国語以外）

週 1 回の教職教養・論文のみ受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容についての質問はできます。

論文は添削指導料として別途 1 枚 1,000 円申し受けます。

(5) 論文会員

論文の添削指導のみです。授業はありません。

論文の添削指導料として別途 1 枚 2,000 円申し受けます。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、郵送での指導も考えます。電話でご相談ください。